

第49回 日本女性栄養・代謝学会学術集会

糖尿病劇場®

令和7年

8月8日 金

17:20~18:20

日時

会場：第1会場（8F クリスタルホール）

“ 傾 聴 ”

～その先にあるもの



糖尿病劇場®は、ありふれた日常場面を切り出し提示します。
医療者の行動・言動、患者の何気ないつぶやき・しぐさに
注目してみると新たな発見ができるかもしれません。

座長 黒田 暁生
演者 手納 信一
劇団 縁（えにし）

徳島大学糖尿病臨床・研究開発センター
島根県糖尿病療養指導士認定機構 研修委員長
島根県LCDEチーム、他

劇場を通して皆さんと一緒に考えたいこと

私たち医療従事者は、患者さんに最善の治療を考えて一生懸命に動いています。しかし、時として、私たちの思いと患者さんの思いがすれ違うことがあります。日ごろ出会う患者さんとの一コマを取り上げ、チームで患者さんに関わる難しさを一緒に考えてみたいと思います。

～ 登場人物&あらすじ ～

一六総合病院に通院中の正岡さん、妊娠を望んでいます思うように血糖マネジメントが出来ていません。ある外来受診の日、道後医師、伊予看護師、松山管理栄養士はそれぞれの立場で正岡さんにかかわります。

正岡 みかん …… 岡 香代子

2型糖尿病を持つ女性。早期の妊娠を望んでいるが血糖マネジメント不良。管理できる自信がないのか、意思表示も少なく、思いと行動が一致しない様子。おやつが大好きで、職場でも勧められると食べてしまう。



松山 城 管理栄養士 …… 小野 悦盛

糖尿病療養指導士を取得し3年目。栄養指導を担当する中で、正岡さんの生活に触れ、思いを聴きたいと耳を傾ける。



道後 温 医師 …… 周藤 和真

糖尿病専門医。妊娠という目的があるなら、きちんと血糖管理はすべきで、できていると思っている。



伊予 柑 看護師 …… 安原 みずほ

糖尿病外来を担当するベテラン看護師。正岡さんの血糖管理を何とかよくしたいと思うが、うまくいかない状況に半分あきらめも…。



劇団・縁	島根県LCDEチーム、他	安原みずほ	(松江赤十字病院 栄養課)
黒田暁生	(徳島大学糖尿病臨床・研究開発センター)	岡 香代子	(安来市立病院 看護部)
手納信一	(手納医院)	本田正宏	(雲南市立病院 薬剤科)
内藤潤美	(松江記念病院 診療部)	渡部晃央	(雲南市立病院 薬剤科)
太田美和	(島根大学医学部内科学講座 内科学第一)	熱田侑大	(雲南市立病院 薬剤科)
石原 宏	(島根大学人間科学部)	小野悦盛	(雲南市立病院 検査科)
安藝菜奈子	(安芸内科)	佐藤悦子	(雲南市立病院 検査科)
和田里美	(公立豊岡病院内分泌・糖尿病内科)	柳楽京子	(訪問看護ステーションめぐみ)
倉恒ひろみ	(川崎医科大学附属病院栄養部)	谷口 論	(徳島大学糖尿病臨床・研究開発センター)
白石美保	(大田市立病院 看護部)		
白根弘美	(大田市立病院 看護部)		